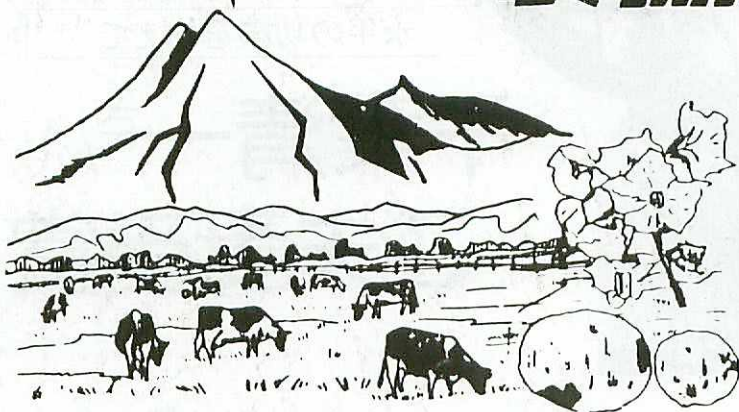


なか/べつ 農協だより



144
号
昭和61年12月

発行 中標津町農業協同組合
編集 営 農 部
印刷 (有) 板 野 印 刷



管内室根第10回祝



管内室根農業賞

永年の功績を称えて

千葉清一さん ご夫妻受賞



昭和六十一年度の管内室根農業賞（第十回目）の表彰式が、去る十一月十九日の農協法公布記念日に、中標津町菊の苑において、管内室根支庁長をはじめ管内各市町長、各農協組合長、その他多数の関係者が出席の中でおごそかに行なわれました。

この賞は、多年に亘り地域農業の振興、農協運営に大きく貢献された方に、その功績を称えて贈られる賞で、今年度は管内各農協から各一名（羅臼町農協なし）

- 五百木秀夫氏（標津町農協）
- 千葉清一氏（中標津町農協）
- 長谷川正美氏（計根別農協）
- 宮武明憲氏（上春別農協）
- 高橋喜一氏（西春別農協）
- 久保二大氏（中春別農協）
- 阪本寅継氏（別海農協）
- 成田幹雄氏（根室農協）

以上八名の方が受賞されました。

当農協から受賞されました千葉清一さんは、大正十年に中標津町武佐で生れ、根室原野開拓に苦勞をされた父と共に農業に従事、その後現在地の開陽に移転され、昭和四十一年には地域から推されて中標津町農協理事に当選し、昭和五十九年に退任されるまで六期十八年の永きに亘り、その間、管農委員長をはじめ各委員長の要職を歴任され、又地域にあつては酪友会会長、農地交換分合計画委員など、地域農業の発展と、農協運営に大きく貢献されました。今回その功績が顕著と認められ、内助の功も合わせて御夫人同伴にて受賞されました。

祝第10回管内室根農業賞表彰式



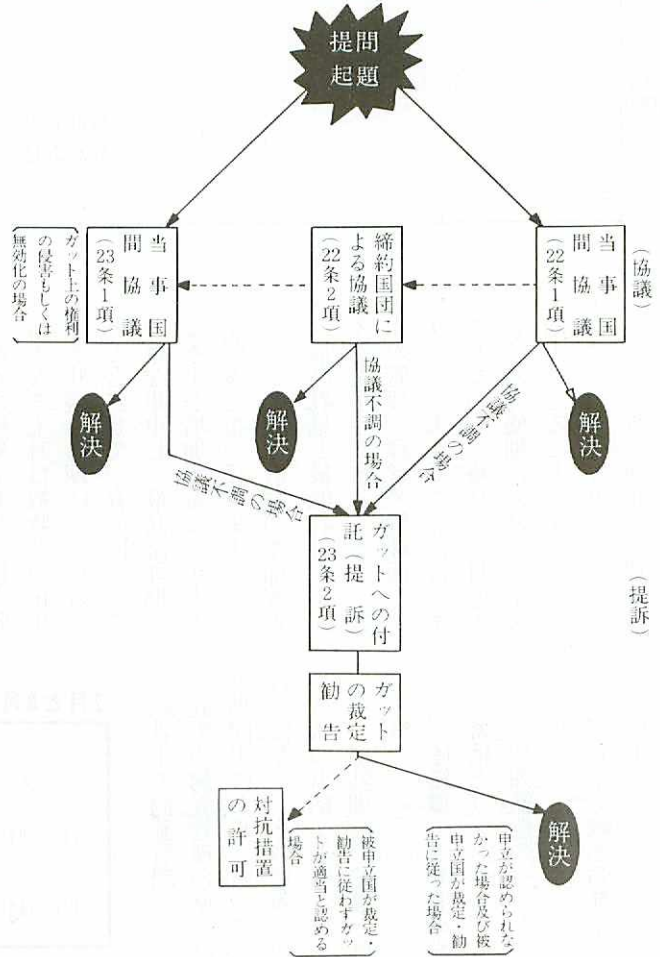
ガットとは

ガット(GATT)とは、いわゆる「関税及び貿易に関する一般協定」の略称で、自由貿易を守り、発展させるための参加国による国際的ルールを定めた協定だ。同時に国際貿易の姿を一步でも「理想の形」に近づけようという「自由貿易の見張り役」とも言えるもの。やや原則的に言えば、ガットの目的は、各国の経済を繁栄させるために、関税や貿易の支障になるものを取っ払って、差別なく自由な通商を実現すること。

- 第3回 農業祭
- 第9回 農民運動会の

反省会議の経過

ガットの協議・紛争処理手続きの模式図



開催日時 昭和61年11月13日 午前10時30分より
 開催場所 農協中会議室
 参加者 26名
 児玉組合長が開会の挨拶を行い、司会者となって会議を進めました。
 一、乳牛共進会は一日で終了することができ、そのような日程にしてほしい。
 二、行事で相撲は中止、綱引きは予選を前夜祭に行い、翌日は、準決勝、決勝戦を行う。
 三、女性に参加できる行事を農協婦人部に検討してもらう。

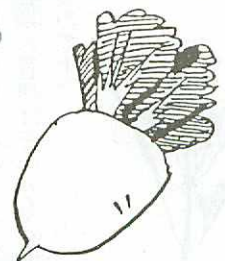
※ 農業祭行事の中の共進会

一、62年度も実施する。
 二、参加者を多くするためにゲーム的な種目を入れるように。
 老人の競技を、午前、午後
 に各一種目を設ける。ゲートボール用具を使用した競技も入れてみたら。

てん菜、ことはじめ

(資料 北農試 北海道農業技術研究史)他

明治4年(1871)開拓使時代の官園において試作されたのに始まる。同13年(1880)に伊達紋別に官営の製糖所が設立され、同23年に札幌にも工場が設立されたが、両工場とも明治30年前後に操業を中止、その後、明治37年(1904)より、北海道農業試験場において各種の優良種子を輸入・試作をくり返し北海道の風土に適合することが認められるに至った。



乳牛の飼養管理は乾乳期から始まる

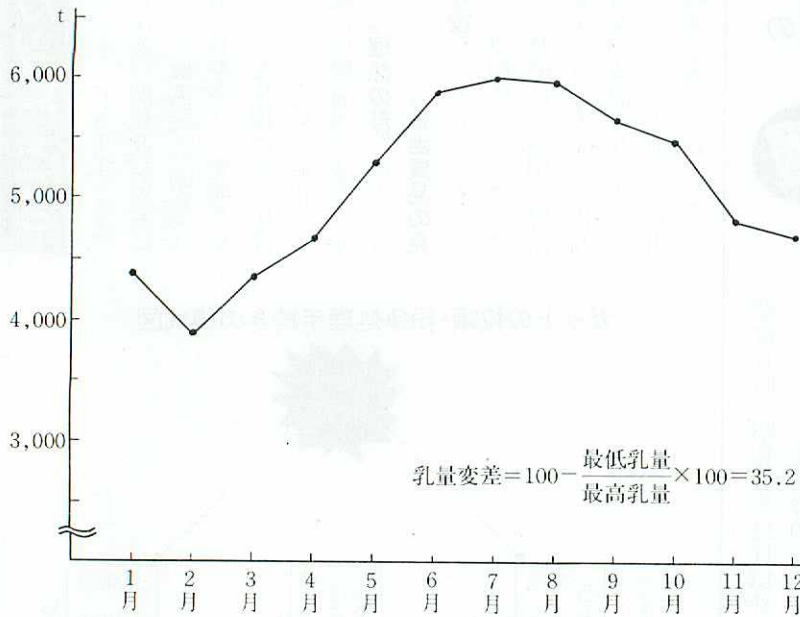
本格的な舎飼期に入り、越冬用粗飼料の確保も十分行なわれたことと思います。

中標津町農協の生乳生産は

その原因は、飼養管理体系

図のとおり季節生産が大きく、最高と最低の変差は三五%もあります。

月別出荷乳量の推移(59年~61年の平均)——中標津町農協



$$\text{乳量変差} = 100 - \frac{\text{最低乳量}}{\text{最高乳量}} \times 100 = 35.2$$

(舎飼期と放牧期、放牧主体と通年サイレージ給与)の違によるものと、その飼養管理体系に起因すると思われる季節分娩が上げられます。それは最低乳量となる二月は乾乳牛及び泌乳末期牛が多いための現象であり、最高乳量となる七月は放牧草の再生力が旺盛な時期にぶつかるとと合わせて、春先にかけて分娩が集中し、最高泌乳期となる牛が増加することが大きな要因となっております。そこで生産乳量の季節変差(最高乳量と最低乳量の季節差)を小さくすることが、乳牛の管理、経営の管理面でメリットが大きいことは言うまでもないが、現状での対応として泌乳盛期における乳量を向上させることが泌乳効率を高めることとなり、そのためには乾乳期の適正な管理が重要となります。

2月と8月における乾乳牛の状況 (中標津町農協管内)

	総頭数	経産牛頭数(A)	乾乳牛頭数(B)	乾乳牛割合 B/A × 100
2月の頭数	19,389	10,416	2,320	22.3%
8月の頭数	19,884	10,581	1,422	13.4%

59年~61年の平均

☆乾乳牛の飼養管理

乳牛の飼養管理の原点は乾乳期間中にあるといっても過言ではなく、その意義については次の事柄が上げられます。

- 一、泌乳期への準備と再調整
- 二、体組織へのエネルギー蓄積とコントロール
- 三、代謝機能のコントロール
- 四、正常分娩と強健な子牛の生産
- 五、繁殖と連産性

★乾乳前期の管理↓過肥防止をはかる

乾乳牛の分娩時点における過肥は回避しなければならぬ重要な点です。過肥である場合には、難産、起立不能症候群の発生が多く、また乾物摂取量が減少します。乾乳期の飼料給与は、母体の維持と胎児の発育のみにとどめることが大切です。★乾乳後期の管理↓飼料の慣らし給与をはかる。

分娩直後から最高泌乳期にかけて、多量の飼料給与を容易にするために、乾乳期の飼料給与は分娩後における飼料給与の「慣らし」を最重要にします。

このことから、中標津の牛乳生産は季節変差が大きく、その解消には適正な飼養管理と繁殖管理が必要であり、乾乳期の管理はそのカギを握るものです。



肩ロース／多少かためですが、脂肪分が適度に混ざっていて、おいしい。すきやき、ステーキなどに。

肩肉／ややかための赤身肉。多少すじがあります。カレーやシチュー、挽肉料理に合います。

リブロース／霜降りの度合いが高い極上肉。ステーキはもちろん、厚みがあるのでローストビーフにも最適。

フィレ／脂肪分が少なく柔らかさは最高。ステーキや牛さしに最適。脂肪が気になる方にもおすすめします。

サーロイン／牛肉の王様ともいえる部分。フィレに次いで柔らかく、味もよい。ステーキでおなじみです。

ランプ／赤身肉で、ロース、フィレに次いで柔らかく、味がよい。ステーキのほか、たたきやタルタルステーキなどにも合います。

ネック／安さが魅力の部分。脂肪とすじが多いので挽肉料理に合います。でもじっくり煮込むとコクが出てきます。

健康ビーフス、めしあがかし

おいしいぞ、北海道牛肉

すじ肉／安さが魅力の部分。スープを取るの一般的なですが、すじの少ない部分を煮込みに使うときのサブにも。

すね肉／すじが多かたいのですが、脂肪分が少なく、ゼラチン質が多いのでシチューなど煮込み料理に最適。

バラ肉／赤身と脂肪が層になっているため三枚肉ともいわれています。煮込み料理や焼き肉などに。

内もも肉／柔らかな赤身肉。肉のきめがあらく香辛料などがしみこみやすいので、かたまりで使う料理に最適。

外もも肉／脂肪分の少ない、ややかための赤身肉。煮込み料理や挽肉、炒めものなどに。

タン／敬遠されがちな部分ですが、ゆでたり、焼いたりするとおいしい。もちろん煮込み料理にも。

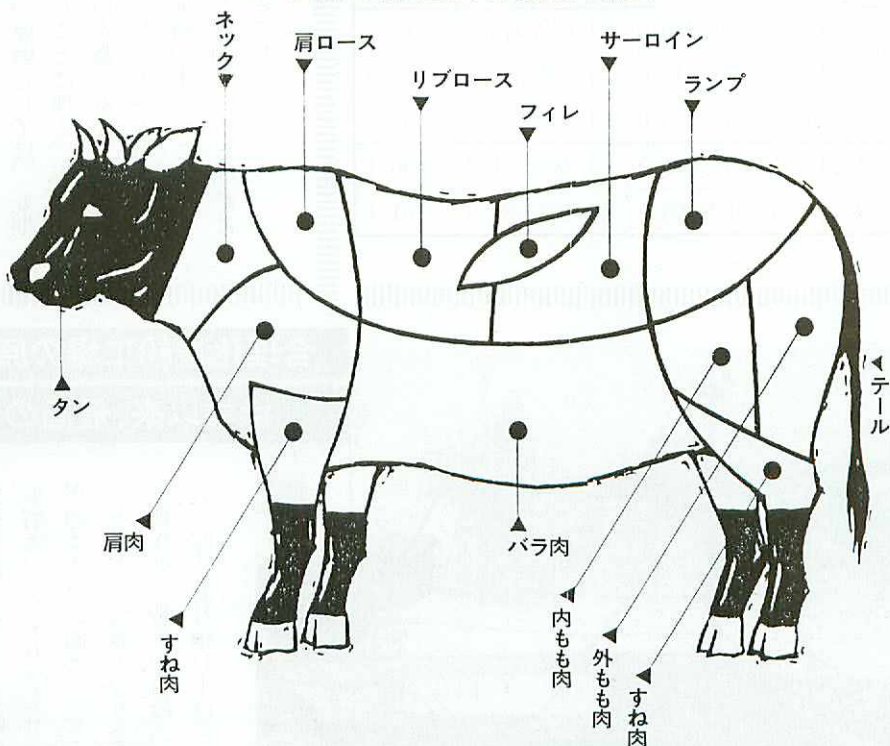
テール／尾の部分。ゼラチン質が多いので煮込み料理に最適です。チャレンジしてみてください。

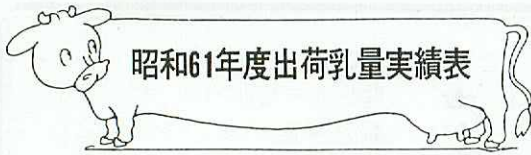


●牛肉の部位別特徴と用途

北海道ビーフの豊かな風味に感激。
身近になったご馳走に拍手。
ときには

カウボーイのように豪快に。
ときには宮廷人のように繊細に。
ビーフとのおいしいおつき合いはひろがります。





昭和61年度出荷乳量実績表

(61.4.1~61.10.31) 中標津町農業協同組合

	出荷乳量		前年比	
	60年	61年		
4月	月計	4,518,100.0 ^k	5,090,083.3 ^k	112.7
	月累計	4,518,100.0	5,090,083.3	112.7
5月	月計	5,211,780.0	5,658,333.0	108.6
	月累計	9,729,880.0	10,748,416.3	110.5
6月	月計	5,967,650.0	6,104,848.7	102.3
	月累計	15,697,530.0	16,853,265.0	107.4
7月	月計	6,244,460.0	6,176,869.5	98.9
	月累計	21,941,990.0	23,030,134.5	105.0
8月	月計	6,160,560.0	6,096,705.9	99.0
	月累計	28,102,550.0	29,126,840.4	103.6
9月	月計	5,807,570.0	5,692,194.7	98.7
	月累計	33,910,120.0	34,819,035.1	102.7
10月	月計	5,601,570.0	5,517,240.1	98.5
	月累計	39,511,690.0	40,336,275.2	102.1
11月	月上旬	1,707,750.0	1,633,475.5	95.7
	月中旬	1,653,610.0	1,584,995.5	95.9
	月下旬	1,616,550.0	1,567,340.7	97.0
月計	4,977,910.0	4,785,811.7	96.1	
累計	44,489,600.0	45,122,086.9	101.4	

意外な結果!!

糖高・根低

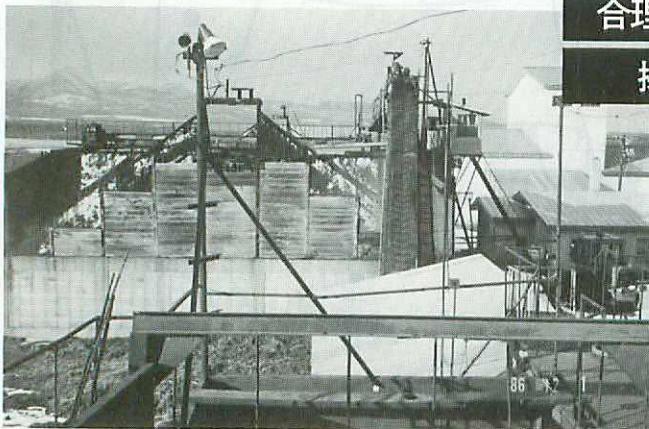
原料てん菜出荷終える

今年度の原料てん菜は、十月二十日に出荷が始まり、十一月十五日を最終に、日程通り二十五日間をもって無事終了しました。今年からは、原料の中斜里製糖工場への直送、そして、もう一つは原料の糖分買い制度となり、生産者には不安の収穫期となりました。収量結果は意外に厳しく最高五〇・七六ト(トン/ヘクタール)とますますながら、五〇を越えたのは、この一戸だけで逆に二〇トン台が二戸、三〇トン台が十四戸を数えるなど、生産者三十七戸の平均も三九・七三と低収量に終わりました。

一方、糖分に関しては、最高十七・九%と高く、十四%台は一戸と少なく、平均十六・三八%にも達し予想を上回る結果となりました。しかしながら、十勝地区、斜網地区共に十七%台を記録していることから、今後来期に向けての動きが気になるところであり、対応が懸念されます。又、今年の原料てん菜の低収量の原因としては、夏期の天候が今一つだったことに加え、四〇以下の耕作者が十六戸を数えるなど、馬鈴しよが高収量に終わったことから見ても、一部、栽培に対する油断が生じたことも考えられ、今後の大きな課題であると同時に再確認が必要とされるでしょう。

合理化澱粉工場の原料処理量は

操業以来、最高の537,154俵となる



武佐岳もすっかり雪化粧して、合理化澱粉工場もシーズンオフに入った。

本年度の、合理化澱粉工場の操業が、去る十一月二十六日、無事終了しました。原料処理量は、五三七、一五四俵で、工場操業以来、最高の処理量となり、また製品生産量は、二三八、六四四袋、歩留は、二八・五パーセント、平均ライマン価は、一七・一パーセントの実績となりました。耕作者、皆様の特段のご協力、厚くお礼申し上げます。

新婚さん

十一月一日、ウエディングプラザ寿宴において児玉光彦様ご夫妻のご媒約により、征彦君と美登利さんの結婚祝賀会が催され、大勢の親族・知人友人が集まり盛大に祝福された。

お二人の出会いは、征彦君は小川 清牧場の長男で、農業高校卒業後は農業後継者として酪農に従事、農業機械のメカニズムについては明るい。一方、美登利さんは高校卒業と同時に、お父さんの経営する建設会社に入社、テキパキと事務を処理する彼女は社員のアイドルであった。ご両親が築かれた基盤を受け継がれる若い二人は、更に経営の充実を目指して助けあい手を取り合って頑張ってもらいたい。



豊岡 征彦 くん(24才)
小川 美登利 さん(22才)

知っておきたい



の知識

〈根室税務署〉

◎財産の運用と税

預貯金の利子、株式などの配当、有価証券や金の売却益など、財産の運用による利益は、その性格によって利子所得、配当所得、事業所得あるいは譲渡所得や雑所得などに区分され、それぞれ所得金額を計算し他の所得と総合して所得税が課税されます。

また、これら財産の運用益の中には、確定申告を要しないもの、その支払のときの源泉徴収だけで課税関係が終了するもの、非課税となるものなどがあり、その課税の方法もさまざまです。

◆ 利子を受け取ったとき

預貯金の利子や貸付信託などの収益の分配金は、利子所得として所得税がかかります。ただし、マル優などいくつかの非課税制度も設けられています。

◆ 配当を受け取ったとき

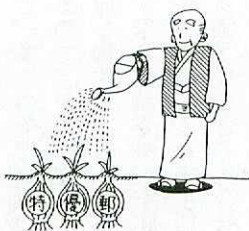
株主等が法人から受ける配当や公社債投資信託以外の証券投資信託の収益分配金は、配当所得として所得税がかかります。

◆ 生命保険金等を受け取ったとき

生命保険の保険料については、その支払額に応じて一定額が所得金額から控除されますが、保険金等を受け取った場合は、その契約内容などにより相続税が贈与税、あるいは所得税(一時所得)の課税関係が生じます。

◆ ゴルフ会員権の譲渡

預託金形態のゴルフ会員権であっても株式形態のゴルフ会員権であっても、その譲渡による所得が生じた場合は、通常、譲渡所得として所得税がかかります。



北海道地方長期予報

12月から2月の

3か月予報

11月20日札幌管区気象台発表

気象概要

十二月は寒い日が多いでしょう。一月から二月は、時々寒さが和らぐでしょう。

この期間の降雪量は平年並の見込みです。

月別予報

十二月―寒い日が多いでしょう。日本海側では雪の日が多いでしょう。

平均気温はやや低く、降雪量は平年並でしょう。

一月―寒さのゆるむ時期がある見込みです。

平均気温、降雪量とも平年並でしょう。

二月―冬型の気圧配置は安定せず、天気は変わりやすい見込みです。

平均気温、降雪量とも平年並でしょう。

(注)長期予報は、天候の平年との違いを大まかに示すもので、毎日の天気を予報するものではありません。

十二月は一年のしめくりをする月です。

みなさんの今年の生活は計画どおりでできたでしょうか。

せっかく努力して記帳した家計簿もつけっぱなしでは記帳の目的の半分しか果たしたことになるかもしれません。

この機会に家計簿を通じて一年間の生活の反省をしたいものです。赤字の場合はもちろん、黒字の場合にもその内容をよく検討してみましょう。

そうすることによって家計に対する正しい認識が生まれます。来年のよりよい生活設計への大切な足がかりとするためにも、つけ終えた家計簿を有効にいかしましょう。

◎月ごとの集計と決算

毎日記入したものを一か月ごとに費目別に集計します。

この数字を一覧表に転記し一年の決算を出します。支出だけでなく、収入についても出してみましょう。

また現金だけでなく、自家生産物やいただき物などの現物についても記録があれば、現金（およその見込み金額）

換算して、集計して見ると、正確な家計の姿をつかむことができます。

また、現金は直接に動かさずに、組勘より支払われた、新聞、灯油、外販など家計に向けられた分についても、組勘伝票より月ごとに拾い出し、合せて決算することも忘れてはなりません。

生活講座 50

家計簿を通じて生活の反省を

北根室地区農業改良普及所

◎月ごとの動きを知る

費目別に十二か月間の動きを追って見るとバラツキの大きい費目とはば一定の数字を示す費目とがあります。例えば、光熱費は冬場は大きく、夏場は小さくなります。教育費は、春に大きくなりますし、

交際費も季節間の変動があるものです。

飲食費についても、体を使う春から秋にかけてと、労働が軽くなる冬場とは、必要な食費はちがって来るはずで

す。次年度の予算をたてる上で、月ごとの動きをしつかり押さ



えておくことが重要です。

◎収支のバランスを見る。

定期的に入る経常の家計収入の中で、生活費が賄いきれているかどうか検討して見ることも大切です。実収入以上の支出のあった月は、その原因をたしかめておきます。

◎支出費目間のバランス

食料費、被服費、住居費などは、暮らしのパロメーターです。これは家族構成、習慣や好み、教育事情や生活の考え

など、多くの条件によって変わるもので、どこの家にも合う

共通な物さしはありませんが、わが家の生活姿勢、家族の健康や、家族みんなの生活に対する満足度など考え合せながら、費目ごとのバランス、支

出内容を読みとり検討する必要があります。

◎費目ごとの内容

食費が高いから、良い食生活ができていたとは限りません。嗜好食品にかけている割合、加工食品やインスタント食品が多すぎはしないか、家族の健康状態と食生活の関係など、支出内容について費目ごとに検討する必要があります。被服費は外出着と日常着の関係、保健費は医療費とその他衛生費、教養娯楽費は家族全員の均等制など、他の費目についても、暮しぶり金額とを合せて検討しておくことが大切です。

◎数字を生かさず

我が家の家計はどこに特徴があるか知っておかなければなりません。家計は生活態度が数字となって表われている

のです。正しく読みとり、新しい年に向けての予算生活の基礎数字に、しっかりと生かしていきましょう。

全国平均農家1世帯当たりの家計費

世帯員数	家計費													現金		現物	
	総額	経常											臨時費	家計費	家計費		
		食費	嗜好	計	衣服身の回り	住居、光熱	自動車交通	保健衛生	学校教育	教養文化	交際	こすか、雑費				経常支出計	
4.34	4,697.2	275.1	499.3	252.2	1,025.6	324.2	491.4	424.9	214.2	246.1	338.3	555.9	436.0	4,657.6	638.5	4,503.7	193.5

根室地区農協

根室地区農協

設立三十周年記念式典

盛大に開催される

去る十月三十、三十一日の両日、根室地区農協婦人部研修会が根室市グランドホテルにて開催されました。この大会には、当農協婦人部の酒井部長ほか10名の部員をはじめ管内農協婦人部員百三十余名

が根室で研修を受けました。また、今年の大会は、根室地区農協協設立三十周年を記念する式典、祝賀会も行なわれそれは盛大なものでした。大会は四分科会に分けられ三層活動の活性化、消費拡大

の推進、共同購入の取り組み健康管理についてなど、各分科会統一テーマにより座談会を行ない、翌日全体会で討議内容が報告されました。統一テーマではありましたが、各分科会ごとにいろいろな意見が報告され参考になりました。記念講演は、全国漁協婦人部連絡協議会々長大坂みつよ氏を招き講演をいただきました。大坂氏は婦人部の役員となり手がいないという問題について、それは単にわがまま

にすぎない。人の為に役立つ事をするのが人間ではないか。また、役員というものは決し



感謝状贈呈後、謝辞を述べる歴代会長安達いそのさん



「花笠音頭」を披露する部員たち

で上手にやる事はない、誰でも出来ることなのだと話されておりました。三十周年記念式典では歴代会長いそのさんをはじめ五名の方に感謝状が贈呈されました。午後六時からはじめられた祝賀会は、連合会など関係機関の方々、根室支庁長の来賓の方を混えた中で行なわれました。アトラクションは各単組何度も練習しましたというところが多く、華やかな衣装に身を包み踊りを披露しておりました。私達の農協も練習を重ねた花笠音頭を披露し会場を沸かせました。また、来賓の方をお相手にダンスをしたり、手づくり音頭を踊るなど盛会のうちに祝賀会は終了致しました。翌日の全体会で全ての日程を終えたわけですが、大坂会長から学んだこと、分科会で学んだことをこれからの婦人部活動に生かしていきたいと思えます。

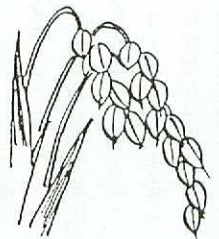


「手づくり音頭」を踊る根室支庁長と農務課長

水稻、ことはじめ

(資料 北農試 「北海道農業技術研究史」他)

貞享2年(1685)吉田吉右衛門が文月村(現在の太野町)に試作をしたのがはじまりと云われる。農民自らが府県の稲作を導入し気象的悪条件との闘いの中で早熟性、耐冷性の品種を見出していった努力がのちの官営による品種育成の基礎となり、明治6年(1873)広島町で在来種「赤毛」が栽培され、150kg内外の収量を示したと云われるが、今日の稲作発展の契機は、明治26年(1893)以降の試験場機構の整備強化と並行した育種組織の拡大強化からとなる。

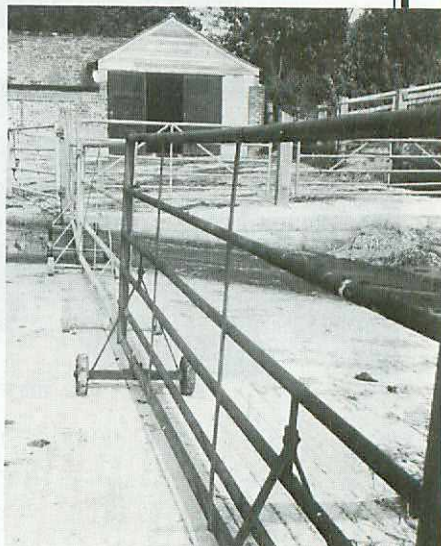


ヨーロッパ酪農事情

③

酪協通信から

EC生乳割当制で生乳割当末端生産者に浸透



イギリス 貴族牧場のパドック。中仕切りに車が付いているので楽に移動できる。

EC生乳割当制の動向
 欧州酪農始まって以来の生乳減産計画という革命的な変動の中で、各国とも生乳生産過剰による乳製品の累積在庫の解消を図らなければならないとする点について、各国とも共通の認識がもたれ、今までは、オランダが生乳を伸ばしたとか、いやドイツが駄目だとか互いに国毎の批判がみられていたが今回は各国とも真剣な対応がみられ、しかもこれが生産者毎の割当という中で酪農生産者と

しても、対応せざるを得ない事態となっている。
 この背景としては、一九七七年〜八一年まで、平均二・五％の生乳生産が増加し、又八一年から八四年まで四％増という傾向がみられた。一方需要は既に一人当りの消費が日本の四〜五倍という高い水準のため頭打ちとなっているところから五〇〇万トンの生乳が過剰となった。
 このため一九七七年から①乳牛の屠殺奨励②共通責任課徴金による抑制制などの措置がとられていたが、その効果がみられず、一九八三年に入り、

EC財政難などから急激に打開をせざるを得なくなりECとして次の三点が提案され、
 ①五〇〇万トンの過剰分の乳価を安くする②課徴金を数量に連動させ、累進課税とする③生乳割当制を導入する点について協議され③は八三年拒否されたが事態が悪化し遂に八四年四月一日から八三年基準としてEC全体で四・一％のマイナス生産の実施に踏み切った。
クォーター制（生乳生産割当）の基準
 一九八三年のEC生乳生産を基準として、（一億三五七万トン）に八四年にマイナス四％の九、九五七万トンとし、八五年以降九、八九六万トン

の水準を九〇年までつづける。
 このEC全体水準を各国のこれまでの生産動向などから国別に生乳生産割当数量を配分する。配分された国はA・Bいずれかの方式によって実施する。
A方式 生乳生産者ごとに生産数量を割り当てる。超過分については七五％相当の課徴金を支払うこと。（西ドイツ、オランダ、北アイルランド）
B方式 乳業者毎に割当し、超過分については一〇〇％相当の超過課徴金の負担をする。（デンマーク、英国、フランス）
 八五年については天候等にもよって、概ね割当量となったが、八六年は増加の傾向がみられることと乳製品の伸び悩みなどから、EC介機関に巨大な乳製品在庫の累積がみられて、一九八六年末でバター在庫一三七万トン（日本四・五万トン）脱脂粉乳五三万トン（日本三・三万トン）となり日本人の人口一・二億に対し、人口二・三億のEC在庫が、日本の過剰にくらべて如何に巨大なものか想像されるであろう。

このため今後も毎年二％程度のマイナス割当をせざるを得る情勢の様である。
 一九八四年から八六年の三ヶ年に駄牛とう汰計二〇〇万頭の実施などで屠場処理も困難という状況の中で、肉市場も低下の傾向となっている。この点幸いにも日本では肉市場好調という有利な条件があり、この機会に積極的なとう汰を進めるべきではないかと考えさせられた。
高令者、後継者難に 酪農促進対策
 生乳生産の削減と酪農経営の安定確立を図るためには、ECに特に多い零細規模、高令者、後継者難の経営に対して酪農を促進するとともに、一方では酪農経営の集約化、合理化を促進するという、これまでにない大きな方向の転換策がとられている。酪農促進策の方法は

各国によって異なるが、高令者に対しては年金の支給、廃業、転作者については一時金の交付などによって行なわれている。転作した農作物で多いのは殺物類でん菜、園芸作物、肉用牛飼育養豚などである。特に最近羊の導入がみられている。

フランスの離農促進対策①六五才以上の生産者、又は老令年金受領者で廃業する者に、一キロ当たり〇・六一フラン(十

五円二五銭)②五五才より四万五千人に縮少された。しかし①廃業生産者の転換先をどうするか。②乳業産業の失業問題の可能性③廃業に伴う乳牛と殺による牛肉市場の混乱などの問題が生ずる。

西ドイツも同様な措置がとられ二万三千戸が廃業し、農家割当ての八〇%が他の酪農家に譲り、残りの二〇%を西ドイツ政府に返上するという方法をとっている。西ドイツでは生産者割当にキメ細かい配慮がみられ①生乳を八一〜八三年まで増加させなかった酪

農家には一六一トンまでの者で六〇トンまでマイナス二%残りについて四%減(八三年基準)②増加させた酪農家には八三年基準で四%削減、追加措置として、増加年一%毎に〇・三三%削減と規模別削減として、一六一トン以下は〇・一%削減、一八〇トン以下は二八六トン以下追加削減〇・二%二八六トン以下三〇〇トン以下追加年一%に対して〇・一%削減、三〇〇トン以上三・五%削減という方法で実施している。

イギリスでは廃業希望者に対して、年間一キロ二・六ペンス(六円五〇銭)を五ヶ年支払うか、五年間分まとめてキロ十三ペンス(三三円)の二通りで、対象農家は二〇〇トン以下となっている。穀物生産や綿羊生産の比重が高くなっている。(三、〇〇〇戸程度の希望)

通信員だより

地域住民の拠り所「拓友館」が完成

第二侯落・西竹地区に待望の農村研修センターが共進会場の横に完成しました。『写真』

みんなから親しみやすい名前と言うことで「拓友館」という名称に決まりました。この会館は地域農村拠点整備事業の一つで、会館の建設事業費は二千二百万です。酪農地帯に相応しく緑の屋根に白い壁でなかなかモダンな造りです。会館の中はご婦人たちが料理講習会等が出来るよう立派な台所も完備していますし、みんなで利用できる大会議室と小会議室が二部屋あります。

第二侯落・西竹地区の文化研修の場として大いに利用されることと思います。



お知らせ 年末の業務日程

業 務	月日(曜日)	営業時間	
一般業務	12.30(火)	午後4時30分で終了	
貯金・クミカン・カワセ	12.31(水)	午後3時で終了	
A T M (現金自動受入・支払機)	12.31(水)	午後6時で終了	
ストア	12.31(水)	午後1時で閉店	14日(日)21日(日)は営業します。
スタンド	12.31(水)	午後1時で閉店	28日(日)は営業します。
人工授精	12.31(水)	受付時間 午前10時まで	

北海道厚生連と

薬

風邪薬

★「明るく豊かなくらしを築く健康づくり」が厚生連のモットーです。

厚生連とは…

全道に16の病院を有するほか旭川、帯広、札幌厚生病院に併設された、健診センターでの総合健診（人間ドック）、成人病検診車、子宮ガン検診車、農村健康管理指導車などを動員して、組合員の皆さんの医療と保健活動を積極的に進めている農協の連合会です。さらにその活動の一環として優れて廉価で安心してご使用いただける「クミアイ配置薬」を組合員のみさんの健康を願ってお届けしております。この配置巡回には薬の正しい使い方等の指導を責任もって行えるよう教育研修を受けた推進員が担当しています。

「かぜ物語」

かぜは呼吸器粘膜の急性炎症です。かぜの病原ウイルスは百数十から二百種にもほります。

「かぜ症候群」といわれ寒気

などで抵抗力の弱った呼吸器粘膜にウイルスが感染しておこる、急性のアレルギー症状と考えられています。

そして、人から人と飛沫感染し、炎症の起る場所によって症状もいろいろです。

かぜぐらいとカンタンに考え長引かせると細菌による2次感染も加わって、一層体力を消もうさせます。昔から

「かぜは万病のもと」

と言われるのはここにあるのです。

「かかつたなと思つたら」

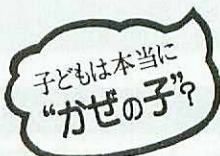
早目に体をやすめる。あたたかめに、食事はできるだけ消化の良いものを食べるように心がけましょう。

予防としては「

子防接種・うがい・乾布まきつ・マスクなどです。

「うちの子はどつともかぜをひきやすくして」と

言われるお母さまへ。



寒さは、かぜをひきおこす一つの誘因ですが、それをはねのける力があるないは、個人差がありますが、もう一度、日頃の生活態度を見直してみて下さい。

ちよつと寒いと厚着させ、過保護にしていますか？それは自律神経を不安定にし、環境への適応を不十分にして、かぜを引きやすくしているのです。

乾布摩擦や冷水摩擦などで、自律神経にどんだん刺激を与え、鍛えてはじめて、「風の子」になれるのではないでしようか？今日からすぐ実行しましょう。

●人は年に4〜5回、かぜをひくと言われています。かかつたらかぜ薬と栄養剤の併用が効果があります。

●クミアイ配置薬に

ついてのお問い合わせは

中標津町農協開発振興課

電話二二二二七五番

推進員 斉藤時雄

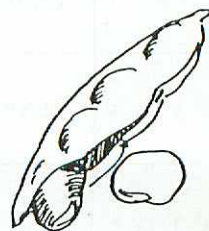
電話八二二四五六番



豆類、ことはじめ

(資料 日本豆類基金協会「北海道における豆類の品種」)

永禄5年(1562)に渡島国亀田村において五穀が栽培されていたという記録があり、寛政12年(1800)日高国新冠郡に漁場請負人がダイズ・アズキを播種、安政4年(1857)に篠路でダイズ・アズキを栽培し、これが付近に広がった等の記録が残されているが、本道豆作は道南松前地方に始まり、また漁場を中心に野菜用として栽培したものから開拓の進行と移民の増加によって広がっていった。



胞検査成績

※30万以下は空欄。31万以上は実数。∞は無限大です。

氏名	細菌			細胞			氏名	細菌			細胞		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
中本要	45					42	加茂正毅					33	36
半沢利平							佐々木政行				66	72	36
国見一男	110	45					三友盛行					51	
国見実雄		36		28	45	22	高島貞作				51		
斉藤哲雄	100	260			60	33	福島信一						
伊藤秀子							古田起雄						
千葉清正					54	72	本村敏夫						
村井直行					39		中野勇夫					45	
山崎隆夫					39	33	多田俊夫				60	87	63
後藤信志					36		小伏正一					66	45
斉須清志				48	42	99	小伏哲弘						
今井靖清							中川						
山田昭男		84	48	39	110	28							
房川和洋													
井上芳行					42	66							
井笠剛				54	66		武佐地区						
赤堀岩男					39	45	丹羽孝一	60	33			36	33
鈴木敏夫					36	63	丹羽賢雄						48
開陽牧場				39			中司哲保					48	39
							上原正儀					60	33
							工藤清高						
							舟橋清志					54	45
							酒井雅美					81	66
						36	工藤重彦				45		
							児玉光弘				45	48	33
							坂口慶和						
							白田精一					39	
						39	井川隆寿					39	
							長谷川治						36
							花尻武夫						
						39	中条由治						
							奥村秀昌					51	36
							菅岡昌信						36
							高橋秀夫				150	72	81
							中藤原一雄	330	39			48	48
							林文雄					39	
						51	佐藤敏昭	620		190	99	66	150
						48	佐藤一賢						150
							清原一稔					81	51
		48				39	湯山正志					33	
							門馬文夫				39		54
						69	中塚文雄						
							石原武					48	42
						39	西井信一						
						48	土井上晴					63	
						72	土井上悟						45
						39	小沼正信			180	42		42
							小沼雪信	110			42		
							山本雪信						
						54	真野光章			110			63
						42	寺島享						72
						66	佐藤憲治	160				57	54

細菌検査の結果表示について、従来まではランクで表示していましたが、実数で示す事になりました。細菌数200万以上400万迄は5円、400万以上は50円のペナルティが課せられます。

11月分細菌・細菌

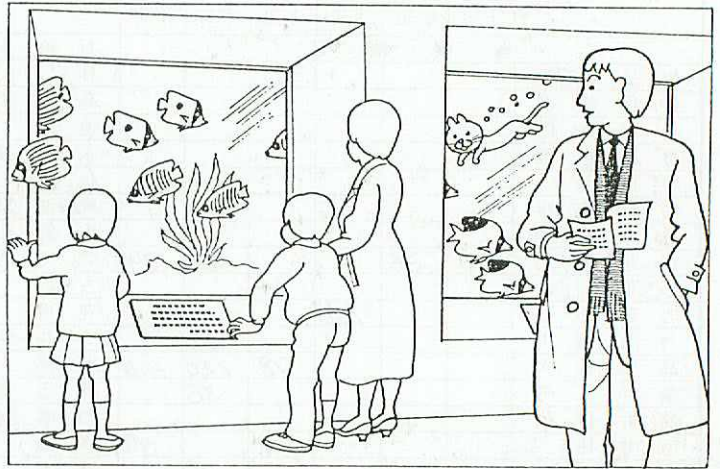
氏名	細菌			細胞			氏名	細菌			細胞			
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
当幌地区							石崎多門							
飯島光五郎							林仁一郎						78	110
飯島清市							高藤祐蔵							
奥田勝佳							連田弘	81	360		63	39	100	
奥田建雄							永谷雄幸	140		66	33			
中山進一							長繩弘							
阿部俊一							麻郷地忠勝							
鈴木祥幹							小花針和也	63			99			
西垣丈夫	120	36			42	39	花川秀一						48	
小原治行							古沢翠稔							36
吉田正行			160				花川井照男							
竹村満次					42		今井部実						42	
高橋常富				78	120	110	岡部善行						51	51
筒井良秋					36		渡辺善健						36	
筒室井祐二						39	古瀬二豊			390				
安山田一男							小藤久夫	90					72	90
松田吉正				48	36		小川清	600		120				35
舟田正義				45	60		佐藤道嘉		33				75	54
菊地要三							佐藤末美						54	42
遠田要三				33	39	33	佐藤永雄					120		33
長正路富夫							白藤政博							
大吉成務							望月幸男	57	120					42
福村守成						51	武田勇夫						36	48
遠藤弘成						33	高橋敏夫							
中標津地区							小倉林茂雄						36	
坂欣一		42			36		阿部正三		96					48
坂恭民							佐藤三男						39	45
吉川晴久							開陽地区							
滝場慎一郎					33	36	土井上昭男							
久保慶夫						36	山田輝男						45	33
正我良夫				48	54	51	吾妻紀巳						81	
荒城純一							桜井寿夫	54				42		
佐々木幸繁	60						高橋勝		48					63
佐藤信義						33	丸田良夫						45	66
三森章司		90		36			鈴木修						57	33
下山幸一							高橋一男						51	60
長瀨貞義							高平幸夫							87

質のよいミルクを
つくるために
これだけは
守りましょう。

[6つのルール]

- 手と乳房を清潔にすること
- 搾乳装置を正しく選び正しく使うこと
- ミルクの適切な冷却と貯蔵
- 搾乳が終わるたびに洗浄
- ライナーとミルクチューブの定期交換
- ミルクシステムの定期点検

間違いさがし



この絵の中には、いくつ間違いがあるでしょうか。間違いを見つけて、その数をハガキに書いて送って下さい。

〔応募規定〕

- ①官製ハガキに答えを書いて送って下さい。
- ②あなたの氏名・住所・年齢を書いて下さい。
- ③対象者 小・中学生
- ④宛先 中標津町東七条南二丁目 中標津町農協組織広

報係

⑤締切日 十二月二十日まで
 ※正解者には当り賞、応募され、残念だった方には参加賞を差し上げます。なお、賞品は農協へ受け取りに来て下さい。

※発表は、二月号紙面で行います。

〔十月号の当選者〕

十月号の正解は「六つ」(下の図の○印)でした。応募者数五名で正解者は、二名

〈10月号の間違い箇所〉



でした。

正解者は次のとおりです。

- 侯 落 太田拓也くん
- 南 中 緩坂直俊くん

11月の 組合日誌

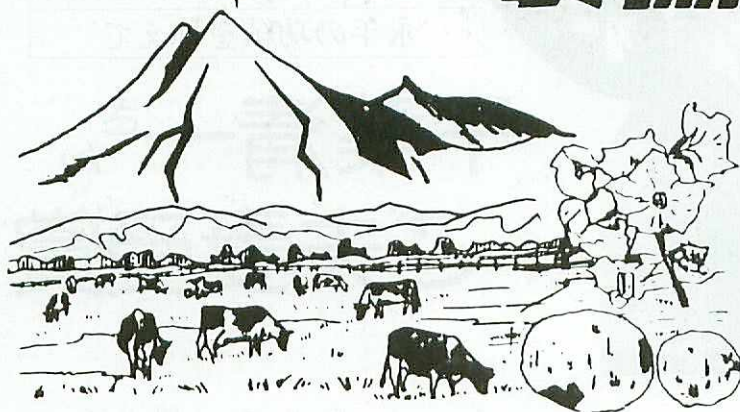
- 5日 営農改善懇談会打合せ
- 6日 第8回青年部役員会
- 11日 第4回酪対役員会
- 11日 乳牛改良同志会役員会
- 11~13日 内部審査(購買部)
- 12日 第2回管理購買委員会
- 13日 農業祭・農民運動会反省会
- 17日 第2回営農委員会
- 17~22日 定例自治監査
- 20日 空港問題協議会
- 21日 酪対全体会議
- 25日 第5回酪対役員会
- 25日 農機具管理共励会打合せ
- 25日 繁殖障害対策会議

表紙写真



今月号の表紙写真は中標津南中地区の桜井百子さん(二九)です。結婚して六年目になり、四才と六カ月になる可愛い二人の女の子に恵まれています。将来やってみたい事は「体力と健康保持に地区の若妻グループでバレエポールをしたい」と語る健康で明るい若奥さんです。

なか/べつ 農協だより



144
号
昭和61年12月

発行 中標津町農業協同組合
編集 営 農 部
印刷 (有) 板 野 印 刷



管内根室第10回祝



管内根室農業賞

永年の功績を称えて

千葉清一さん ご夫妻受賞



昭和六十一年度の管内根室農業賞（第十回目）の表彰式が、去る十一月十九日の農協法公布記念日に、中標津町菊の苑において、根室支庁長をはじめ管内各市町長、各農協組合長、その他多数の関係者が出席の中でごそかに行なわれました。

この賞は、多年に亘り地域農業の振興、農協運営に大きく貢献された方に、その功績を称えて贈られる賞で、今年度は管内各農協から各一名（羅白町農協なし）

- 五百木秀夫氏（標津町農協）
- 千葉清一氏（中標津町農協）
- 長谷川正美氏（計根別農協）
- 宮武明憲氏（上春別農協）
- 高橋喜一氏（西春別農協）
- 久保二大氏（中春別農協）
- 阪本寅継氏（別海農協）
- 成田幹雄氏（根室農協）

以上八名の方々が受賞されました。

当農協から受賞されました千葉清一さんは、大正十年に中標津町武佐で生れ、根室原野開拓に苦勞をされた父と共に農業に従事、その後現在地の開陽に移転され、昭和四十一年には地域から推されて中標津町農協理事に当選し、昭和五十九年に退任されるまで六期十八年の永きに亘り、その間管農委員長をはじめ各委員長の要職を歴任され、又地域にあつては酪友会会長、農地交換分合計画委員など、地域農業の発展と、農協運営に大きく貢献されました。今回その功績が顕著と認められ、内助の功も合わせて御夫人同伴にて受賞されました。

祝第10回根室農業賞表彰式



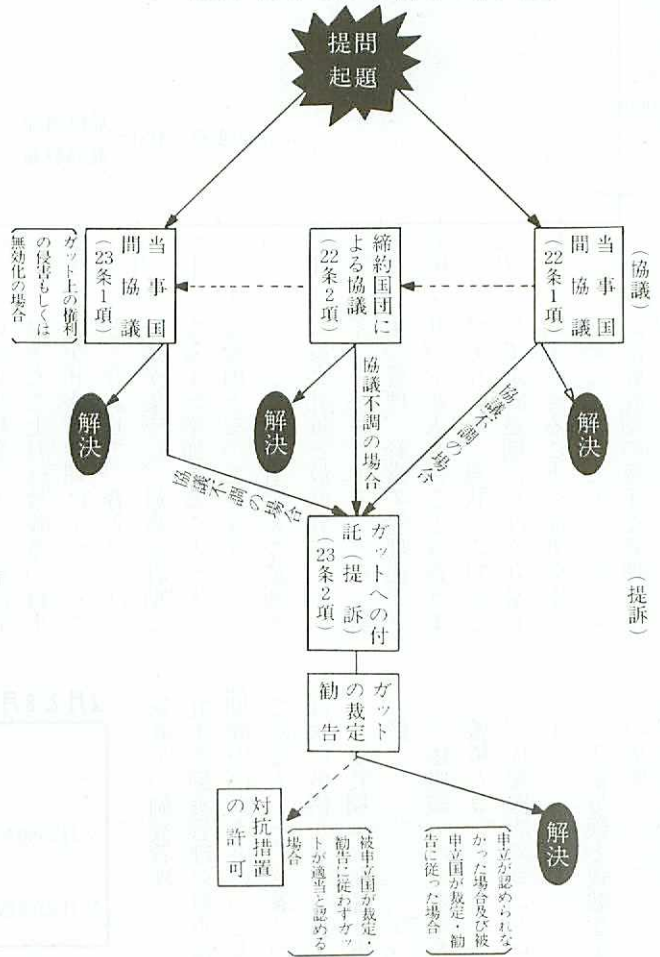
ガットとは

ガット（GATT）とは、いわゆる「関税及び貿易に関する一般協定」の略称で、自由貿易を守り、発展させるための参加国による国際的ルールを定めた協定だ。同時に国際貿易の姿を一步でも「理想の形」に近づけようという「自由貿易の見張り役」とも言えるもの。やや原則的に言えば、ガットの目的は、各国の経済を繁栄させるために、関税や貿易の支障になるものを取っ払って、差別なく自由な通商を実現すること。

- 第3回 農業祭
- 第9回 農民運動会の

反省会議の経過

ガットの協議・紛争処理手続きの模式図



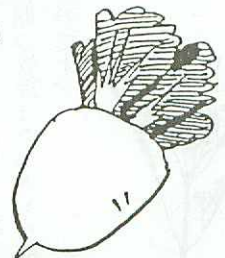
開催日時 昭和61年11月13日 午前10時30分より
開催場所 農協中会議室
参加者 26名
児玉組合長が開会の挨拶を行い、司会者となって会議を進めました。
〈農業祭について〉
一、乳牛共進会は一日で終了することができ、そのような日程にしてほしい。
二、行事で相撲は中止、綱引きは予選を前夜祭に行い、翌日は、準決勝、決勝戦を行う。
三、女性が参加できる行事を農協婦人部に検討してもらう。

※ 農業祭行事の中の共進会ということで、当日を農業祭の前夜祭、翌日は各行事を行う。
〈農民運動会〉
一、62年度も実施する。
二、参加者を多くするためにゲーム的な種目を入れるように。
老人の競技を、午前、午後各一種目を設ける。ゲートボール用具を使用した競技も入れてみたら。

てん菜、ことはじめ

(資料 北農試「北海道農業技術研究史」他)

明治4年(1871)開拓使時代の官園において試作されたのに始まる。同13年(1880)に伊達紋別に官営の製糖所が設立され、同23年に札幌にも工場が設立されたが、両工場とも明治30年前後に操業を中止、その後、明治37年(1904)より、北海道農業試験場において各種の優良種子を輸入・試作をくり返し北海道の風土に適することが認められるに至った。



乳牛の飼養管理は乾乳期から始まる

本格的な舍飼期に入り、越冬用粗飼料の確保も十分行なわれたことと思います。

中標津町農協の生乳生産は

その原因は、飼養管理体系

にあります。

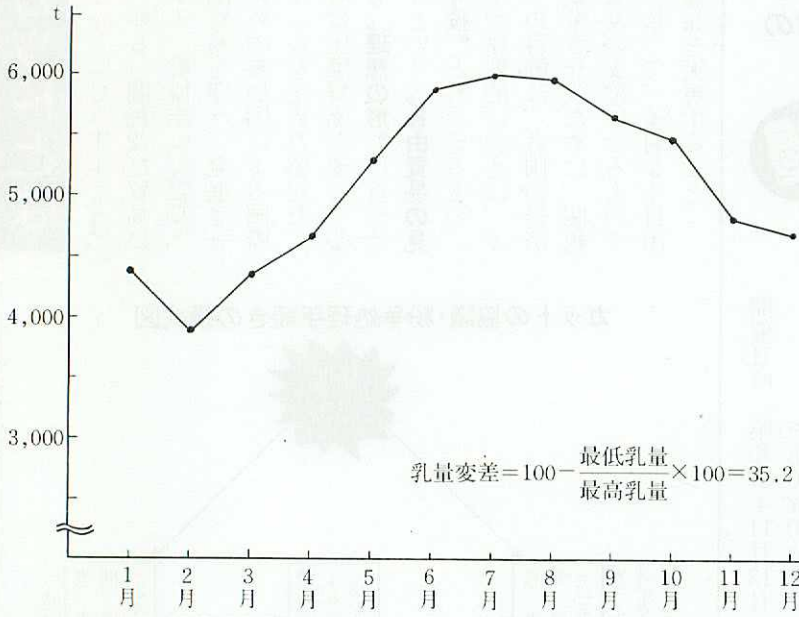
（舍飼期と放牧期、放牧主体と通年サイレージ給与）の違いによるものと、その飼養管理体系に起因すると思われる季節分娩が上げられます。

それは最低乳量となる二月は乾乳牛及び泌乳末期牛が多いための現象であり、最高乳量となる七月は放牧草の再生力が旺盛な時期にぶつかるとと合わせて、春先にかけて分娩が集中し、最高泌乳期となる牛が増加することが大きな要因となっております。

そこで生産乳量の季節変差（最高乳量と最低乳量の季節差）を小さくすることが、乳牛の管理、経営の管理面でメリットが大きいことは言うまでもないが、現状での対応として泌乳盛期における乳量を向上させることが泌乳効率を高めることとなり、そのためには乾乳期の適正な管理が重要となります。

$$\text{乳量変差} = 100 \times \frac{\text{最低乳量}}{\text{最高乳量}} = 35.2$$

月別出荷乳量の推移(59年～61年の平均)——中標津町農協



2月と8月における乾乳牛の状況 (中標津町農協管内)

	総頭数	経産牛頭数 (A)	乾乳牛頭数 (B)	乾乳牛割合 B/A × 100
2月の頭数	19,389	10,416	2,320	22.3%
8月の頭数	19,884	10,581	1,422	13.4%

59年～61年の平均

☆乾乳牛の飼養管理

乳牛の飼養管理の原点は乾乳期間中にあるといっても過言ではなく、その意義については次の事柄が上げられます。

- 一、泌乳期への準備と再調整
- 二、体組織へのエネルギー蓄積とコントロール
- 三、代謝機能のコントロール
- 四、正常分娩と強健な子牛の生産
- 五、繁殖と連産性

★乾乳前期の管理↓過肥防止をはかる

乾乳牛の分娩時点における過肥は回避しなければならぬ重要な点です。過肥である場合には、難産、起立不能症候群の発生が多く、また乾物摂取量も減少します。乾乳期の飼料給与は、母体の維持と胎児の発育のみにとどめることが大切です。★乾乳後期の管理↓飼料の慣らし給与をはかる。

分娩直後から最高泌乳期にかけて、多量の飼料給与を容易にするために、乾乳期の飼料給与は分娩後における飼料給与の「慣らし」を最重点にします。

このことから、中標津の牛乳生産は季節変差が大きく、その解消には適正な飼養管理と繁殖管理が必要であり、乾乳期の管理はそのカギを握るものです。



肩ロース／多少かためですが、脂肪分が適度に混ざっていて、おいしい。すきやき、ステーキなどに。

肩肉／ややかための赤身肉。多少すじがあります。カレーやシチュー、挽肉料理に合います。

リブロース／霜降りの度合いが高い極上肉。ステーキはもちろん、厚みがあるのでローストビーフにも最適。

フィレ／脂肪分が少なく柔らかさは最高。ステーキや牛さしに最適。脂肪が気になる方にもおすすめします。

サーロイン／牛肉の王様ともいえる部分。フィレに次いで柔らかく、味もよい。ステーキでおなじみです。

ランプ／赤身肉で、ロース、フィレに次いで柔らかく、味がよい。ステーキのほか、たたきやタルタルステーキなどにも合います。

ネック／安さが魅力の部分。脂肪とすじが多いので挽肉料理に合います。でもじっくり煮込むとコクが出てきます。

健康ビーフス、めしあがかし

おいしいぞ、北海道牛肉

すじ肉／安さが魅力の部分。スープを取るの一般的なですが、すじの少ない部分を煮込みに使うときのサブにも。

すね肉／すじが多くかたいのですが、脂肪分が少なく、ゼラチン質が多いのでシチューなど煮込み料理に最適。

バラ肉／赤身と脂身が層になっているため三枚肉ともいわれています。煮込み料理や焼き肉などに。

内もも肉／柔らかい赤身肉。肉のきめがあらく香辛料などがしみこみやすいので、かたまりで使う料理に最適。

外もも肉／脂肪分の少ない、ややかための赤身肉。煮込み料理や挽肉、炒めものなどに。

タン／敬遠されがちな部分ですが、ゆでたり、焼いたりするとおいしい。もちろん煮込み料理にも。

テール／尾の部分。ゼラチン質が多いので煮込み料理に最適です。チャレンジしてみてください。

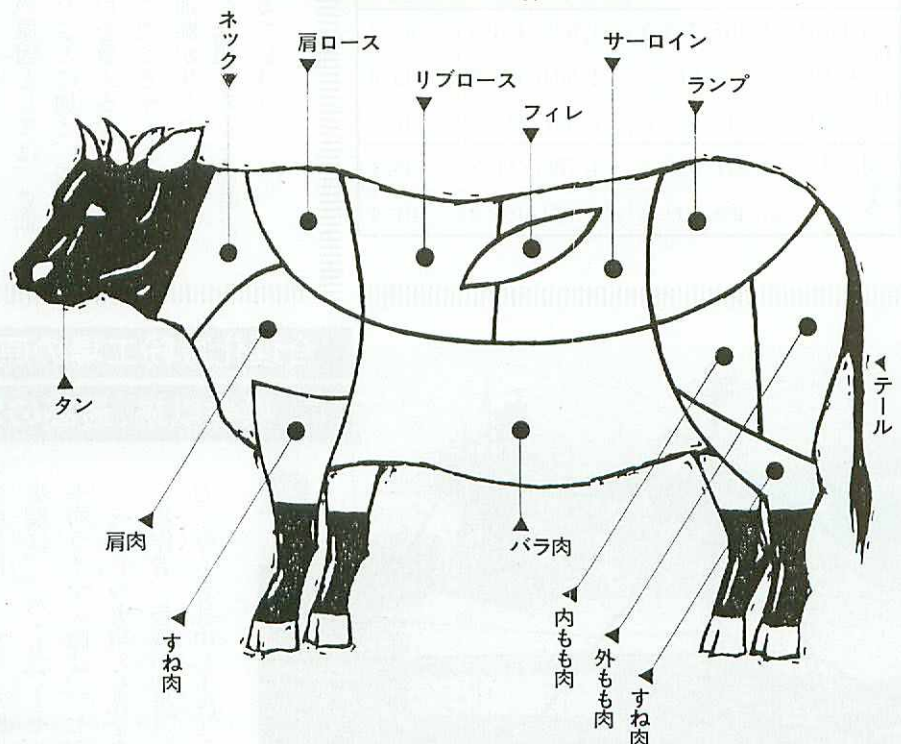


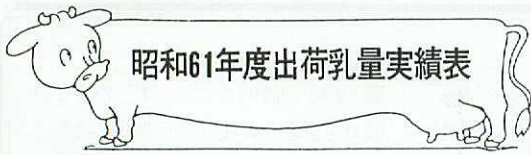
●牛肉の部位別特徴と用途

北海道ビーフの豊かな風味に感激。身近になったご馳走に拍手。ときには

カウボーイのように豪快に。ときには宮廷人のように繊細に。ビーフのおいしい

おつき合ひひろがります。





(61.4.1~61.10.31) 中標津町農業協同組合

	出荷乳量		前年比	
	60年	61年		
4月	月計	4,518,100.0 ^k	5,090,083.3 ^k	112.7%
	月累計	4,518,100.0	5,090,083.3	112.7
5月	月計	5,211,780.0	5,658,333.0	108.6
	月累計	9,729,880.0	10,748,416.3	110.5
6月	月計	5,967,650.0	6,104,848.7	102.3
	月累計	15,697,530.0	16,853,265.0	107.4
7月	月計	6,244,460.0	6,176,869.5	98.9
	月累計	21,941,990.0	23,030,134.5	105.0
8月	月計	6,160,560.0	6,096,705.9	99.0
	月累計	28,102,550.0	29,126,840.4	103.6
9月	月計	5,807,570.0	5,692,194.7	98.7
	月累計	33,910,120.0	34,819,035.1	102.7
10月	月計	5,601,570.0	5,517,240.1	98.5
	月累計	39,511,690.0	40,336,275.2	102.1
11月	月上旬	1,707,750.0	1,633,475.5	95.7
	月中旬	1,653,610.0	1,584,995.5	95.9
	月下旬	1,616,550.0	1,567,340.7	97.0
月計	4,977,910.0	4,785,811.7	96.1	
累計	44,489,600.0	45,122,086.9	101.4	

意外な結果!!

糖高根低

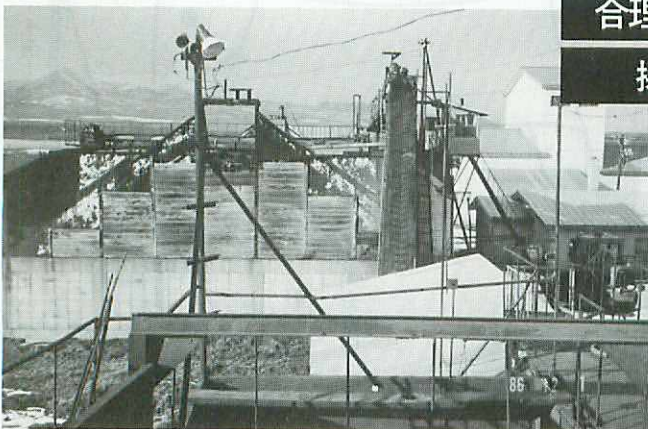
原料てん菜出荷終える

今年度の原料てん菜は、十月二十日に出荷が始まり、十一月十五日を最終に、日程通り二十五日間をもって無事終了しました。今年からは、原料の中斜里製糖工場への直送、そして、もう一つは原料の糖分買入れ制度となり、生産者には不安の収穫期となりました。収量結果は意外に厳しく、最高五〇・七六ト(トン/ヘクタール)とまずまずながら、五〇を越えたのは、この一戸だけで逆に二〇トン台が二戸、三〇トン台が十四戸を数えるなど、生産者三十七戸の平均も三九・七三と低収量に終わりました。

一方、糖分に関しては、最高十七・九%と高く、十四%台は一戸と少なく、平均十六・三八%にも達し予想を上回る結果となりました。しかしながら、十勝地区、斜網地区共に十七%台を記録していることから、今後来期に向けての動きが気になること、であり、対応が懸念されます。又、今年の原料てん菜の低収量の原因としては、夏期の天候が今一つだったことに加え、四〇以下の耕作者が十六戸を数えるなど、馬鈴しょが高収量に終わったことから見ても、一部、栽培に対する油断が生じたことも考えられ、今後の大きな課題であると同時に再確認が必要とされるでしょう。

合理化澱粉工場の原料処理量は

操業以来、最高の537,154俵となる



武佐岳もすっかり雪化粧して、合理化澱粉工場もシーズンオフに入った。

本年度の、合理化澱粉工場の操業が、去る十一月二十六日、無事終了しました。原料処理量は、五三七、一五四俵で、工場操業以来、最高の処理量となり、また製品生産量は、二三八、六四四袋、歩留は、二八・五パーセント、平均ライマン価は、二七・二パーセントの実績となりました。耕作者、皆様の特段のご協力、厚くお礼申し上げます。

新婚さん



岡彦利 くん(24才)
美登利 さん(22才)
豊川 小川

十一月一日、ウエディングプラザ寿宴において児玉光彦様ご夫妻のご媒約により、征彦君と美登利さんの結婚祝賀会が催され、大勢の親族・知人友人が集まり盛大に祝福された。

お二人の出会いには、征彦君は小川 清牧場の長男で、農業高校卒業後は農業後継者として酪農に従事、農業機械のメカニズムについては高い。一方、美登利さんは高校卒業と同時に、お父さんの経営する建設会社に入社、テキパキと事務を処理する彼女は社員のアイドルであった。ご両親が築かれた基盤を受け継がれる若い二人は、更に経営の充実を目指して助けあい手を取り合って頑張ってもらいたい。

その時の第一印象を征彦君は「カッパツ・コワイ女」美登利さんは「優

知っておきたい



の知識

〈根室税務署〉

◎財産の運用と税

預貯金の利子、株式などの配当、有価証券や金の売却益など、財産の運用による利益は、その性格によって利子所得、配当所得、事業所得あるいは譲渡所得や雑所得などに区分され、それぞれ所得金額を計算し他の所得と総合して所得税が課税されます。

また、これら財産の運用益の中には、確定申告を要しないもの、その支払のときの源泉徴収だけで課税関係が終了するもの、非課税となるものなどがあり、その課税の方法もさまざまです。

◆ 利子を受け取ったとき

預貯金の利子や貸付信託などの収益の分配金は、利子所得として所得税がかかります。ただし、マル優などいくつかの非課税制度も設けられています。

◆ 配当を受け取ったとき

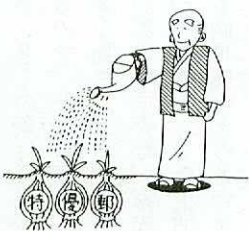
株主等が法人から受ける配当や公社債投資信託以外の証券投資信託の収益分配金は、配当所得として所得税がかかります。

◆ 生命保険金等を受け取ったとき

生命保険の保険料については、その支払額に応じて一定額が所得金額から控除されますが、保険金等を受け取った場合は、その契約内容などにより相続税が贈与税、あるいは所得税(一時所得)の課税関係が生じます。

◆ ゴルフ会員権の譲渡

預託金形態のゴルフ会員権であっても株式形態のゴルフ会員権であっても、その譲渡による所得が生じた場合は、通常、譲渡所得として所得税がかかります。



北海道地方長期予報

12月から2月の

3か月予報

11月20日札幌管区気象台発表

気象概要

十二月は寒い日が多いでしょう。一月から二月は、時々寒さが和らぐでしょう。

この期間の降雪量は平年並の見込みです。

月別予報

十二月―寒い日が多いでしょう。日本海側では雪の日が多いでしょう。

平均気温はやや低く、降雪量は平年並でしょう。

一月―寒さのゆるむ時期がある見込みです。

平均気温、降雪量とも平年並でしょう。

二月―冬型の気圧配置は安定せず、天気は変わりやすい見込みです。

平均気温、降雪量とも平年並でしょう。

(注)長期予報は、天候の平年との違いを大まかに示すもので、毎日の天気を予報するものではありません。

十二月は一年のしめくりをする月です。

みなさんの今年の生活は計画どおりできたでしょうか。

せっかく努力して記帳した家計簿もつけっぱなしでは記帳の目的の半分しか果たしたことになるかもしれません。

この機会に家計簿を通じて一年間の生活の反省をしたいものです。赤字の場合はもちろん、黒字の場合にもその内容をよく検討してみましょう。

そうすることによって家計に対する正しい認識が生まれます。来年のよりよい生活設計への大切な足がかりとするためにも、つけ終えた家計簿を有効にいかしましょう。

◎月ごとの集計と決算

毎日記入したものを一か月ごとに費目別に集計します。

この数字を一覧表に転記し一年の決算を出します。支出だけでなく、収入についても出してみましょう。

また現金だけでなく、自家生産物やいただき物などの現物についても記録があれば、現金（およその見こみ金額）

換算して、集計して見ると、正確な家計の姿をつかむことができます。

また、現金は直接に動かさずに、組勘より支払われた、新聞、灯油、外販など家計に向けられた分についても、組勘伝票より月ごとに拾い出し、合せて決算することも忘れてはなりません。

生活講座 50

家計簿を通じて 生活の反省を

北根室地区農業改良普及所

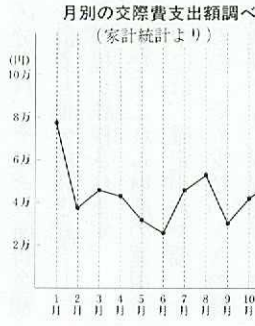
◎月ごとの動きを知る

費目別に十二か月間の動きを追って見るとバラツキの大きい費目とはば一定の数字を示す費目とがあります。例えば、光熱費は冬場は大きく、夏場は小さくなります。教育費は、春に大きくなりますし、

交換費も季節間の変動があるものです。

飲食費についても、体を使う春から秋にかけてと、労働が軽くなる冬場とは、必要な食費はちがって来るはずで

す。次年度の子算をたてる上で、月ごとの動きをしつかり押さ



◎収支のバランスを見る。

定期的に入る経常の家計収入の中で、生活費が賄いきれているかどうか検討して見ることも大切です。実収入以上の支出のあつた月は、その原因をたしかめておきます。

◎支出費目間のバランス

食物費、被服費、住居費などは、暮らしのパロメーターです。これは家族構成、習慣や好み、教育事情や生活の考え

など、多くの条件によって変わるもので、どこの家にも合う共通な物さしはありませんが、わが家の生活姿勢、家族の健康や、家族みんなの生活に対する満足度など考え合せながら、費目ごとのバランス、支出内容を読みとり検討する必要があります。

◎費目ごとの内容

食費が高いから、良い食生活ができていないとは限りません。嗜好食品にかけている割合、加工食品やインスタント食品が多すぎはしないか、家族の健康状態と食生活の関係など、支出内容について費目ごとに検討する必要があります。被服費は外出着と日常着の関係、保健費は医療費とその他衛生費、教養娯楽費は家族全員の均等制など、他の費目についても、暮しぶりと金額とを合せて検討しておくことが大切です。

◎数字を生かさう。

我が家の家計はどこに特徴があるか知っておかなければなりません。家計は生活態度が数字となって表われている

のです。正しく読みとり、新しい年に向けての子算生活の基礎数字に、しっかりと生かしていきたいと思います。

全国平均農家1世帯当たりの家計費

(円)

世帯員数	家計											臨時費	現金家計費	現物家計費		
	経常					計費										
	飲	食	嗜好	計	衣服身の回り	住居、光熱	自動車交通	保健衛生	学校教育	教養文化	交際				こすみ、雑費	経常支出計
4.34	275.1	499.3	252.2	1,026.6	324.2	491.4	424.9	214.2	216.1	338.3	555.9	436.0	4,057.6	639.6	4,503.7	193.5

根室地区農協 根室地区農協

設立三十周年記念式典 盛大に開催される

去る十月三十、三十一日の両日、根室地区農協婦人部研修会が根室市グランドホテルにて開催されました。この大会には、当農協婦人部の酒井部長ほか10名の部員をはじめ管内農協婦人部員百三十余名

が根室で研修を受けました。また、今年の大会は、根室地区農協設立三十周年を記念する式典、祝賀会も行なわれそれは盛大なものでした。大会は四分科会に分けられ三層活動の活発化、消費拡大

の推進、共同購入の取り組み健康管理についてなど、各分科会統一テーマにより座談会を行ない、翌日全体会で討議内容を報告されました。統一テーマではありましたが、各分科会ごとにいろいろな意見が報告され参考になりました。記念講演は、全国漁協婦人部連絡協議会々長大坂みつよ氏を招き講演をいただきました。大坂氏は婦人部の役員となり手がいないという問題について、それは単にわがまま



「手づくり音頭」を踊る根室支庁長と農務課長

にすぎない。人の為に役立つ事をするのが人間ではないか。また、役員というものは決し



感謝状贈呈後、謝辞を述べる歴代会長安達いそのさん



「花笠音頭」を披露する部員たち

で上手にやる事はない、誰でも出来ることなのだ」と話されておりました。三十周年記念式典では歴代安達いそのさんをはじめ五名の方に感謝状が贈呈されました。午後六時からはじめられた祝賀会は、連合会など関係機関の方々、根室支庁長の来賓の方を混えた中で行なわれました。アトラクションは各単組何度も練習しましたというところが多く、華やかな衣装に身を包み踊りを披露しておりました。私達の農協も練習を重ねた花笠音頭を披露し会場を沸かせました。また、来賓の方をお相手にダンスをしたり、手づくり音頭を踊るなど盛会のうちに祝賀会は終了しました。翌日の全体会で全ての日程を終えたわけですが、大坂会長から学んだこと、分科会で学んだことをこれからの婦人部活動に生かしていきたいと思えます。

水稲、ことはじめ

(資料 北農試 「北海道農業技術研究史」他)

貞享2年(1685)吉田吉右衛門が文月村(現在の太田町)に試作をしたのがはじまりと云われる。農民自らが府県の稲作を導入し気象的悪条件との闘いの中で早熟性、耐冷性の品種を見出していった努力がのちの官営による品種育成の基礎となり、明治6年(1873)広島町で在来種「赤毛」が栽培され、150kg内外の収量を示したと云われるが、今日の稲作発展の契機は、明治26年(1893)以降の試験場機構の整備強化と並行した育種組織の拡大強化からとなる。

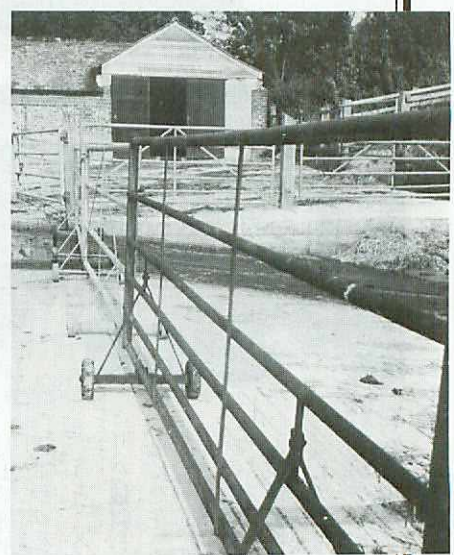


ヨーロッパ酪農事情

3

酪協通信から

EC生乳割当制で生乳割当末端生産者に浸透



イギリス 貴族牧場のパドック。中仕切りに車が付いているので楽に移動できる。

EC生乳割当制の動向
 欧州酪農始まって以来の生乳減産計画という革命的な変動の中で、各国とも生乳生産過剰による乳製品の累積在庫の解消を図らなければならないとする点について、各国とも共通の認識がもたれ、今までは、オランダが生乳を伸ばしたとか、いやドイツが駄目だとか互いに国毎の批判がみられていたが今回は各国とも真剣な対応がみられ、しかもこれが生産者毎の割当という中で酪農生産者と

しても、対応せざるを得ない事態となっている。この背景としては、一九七七年～八一年まで、平均二五％の生乳生産が増加し、又八一年から八四年まで四％増という傾向がみられた。一方需要は既に一人当りの消費が日本の四～五倍という高い水準のため頭打ちとなっているところから五〇〇万トンの生乳が過剰となった。このため一九七七年から①乳牛の屠殺奨励②共通責任課徴金による抑制などの措置がとられていたが、その効果がみられず、一九八三年に入り、

EC財政難などから急激に打開をせざるを得なくなりECとして次の三点が提案され、

- ①五〇〇万トンの過剰分の乳価を安くする②課徴金を数量に連動させ、累進課税とする。
- ③生乳割当制を導入する点について協議され③は八三年拒否されたが事態が悪化し遂に八四年四月一日から八三年基準としてEC全体で四・一％のマイナス生産の実施に踏み切った。

クォーター制(生乳生産割当)の基準

一九八三年のEC生乳生産を基準として、(一億三三七万トン)に八四年にマイナス四％の九、九五七万トンとし、八五年以降九、八九六万トン

の水準を九〇年までつづける。このEC全体水準を各国のこれまでの生産動向などから国別に生乳生産割当数量を配分する。配分された国はA・Bいずれかの方式によって実施する。

一九八四年から八六年の三ヶ年に駄牛とう汰計二〇〇万頭の実施などで屠場処理も困難という状況の中で、肉市場も低下の傾向となっている。この点幸いにも日本では肉市場好調という有利な条件があり、この機会に積極的なとう汰を進めるべきではないかと考えさせられた。

超過分については一〇〇％相当の超過課徴金の負担をする。(デンマーク、英国、フランス) 八五年については天候等にもよって、概ね割当量となったが、八六年は増加の傾向がみられることと乳製品の伸び悩みなどから、EC介機関に巨大な乳製品在庫の累積がみられて、一九八六年末でバター在庫一三七万トン(日本四・五万トン) 脱脂粉乳五三万トン(日本三・三万トン)となり日本人の人口一・二億に対し、人口二三億のEC在庫が、日本の過剰にくらべて如何に巨大なものか想像されるであろ

高令者、後継者難に 酪農促進対策

生乳生産の削減と酪農経営の安定確立を図るためには、ECに特に多い零細規模、高令者、後継者難の経営に対して酪農を促進するとともに、一方では酪農経営の集約化、合理化を促進するという、これまでにない大きな方向の転換策がとられている。酪農促進策の方法は

各国によって異なるが、高令者に対しては年金の支給、廃業、転作者については一時金の交付などによって行なわれている。転作した農作物で多いのは穀物類でん菜、園芸作物、肉用牛飼育養豚などである。特に最近羊の導入がみられている。

フランスの離農促進対策①六五才以上の生産者、又は老令年金受領者で廃業する者に、一キロ当たり〇・六一フラン(十

五円二五銭)②五五才より六五才の非年金受領者で廃業する者で年間四五トンから六〇トンまで一キロ当り〇・三〇五フラン(七円六二銭四五トンまで〇・六一フラン(十五円二五銭)が老令年金受取りまで毎年支払われる。③五五才未満で廃業し、転作する者には一時金として、六〇トンまで一キロ〇・六一フラン、六〇トンより九〇トンまで〇・三二五フランで算出された額この方針によって、約五万人、生産量一八〇万トンの申し入れがあ

り四万五千人に縮小された。しかし①廃業生産者の転換先をどうするか。②乳業産業の失業問題の可能性③廃業に伴う乳牛と殺による牛肉市場の混乱などの問題が生ずる。西ドイツも同様な措置がとられ二万三千戸が廃業し、農家割当ての八〇%が他の酪農家に譲り、残りの二〇%を西ドイツ政府に返上するという方法をとっている。西ドイツでは生産者割当にキメ細かい配慮がみられ①生乳を八一〜八三年まで増加させなかった酪

農家には一六一トンまでの者で六〇トンまでマイナス二%残りについて四%減(八三年基準)②増加させた酪農家には八三年基準で四%削減、追加措置として、増加年一%毎に〇・三三%削減と規模別削減として、一六一トンより一八〇トン一トンを毎に〇・一%削減、一八〇トンより二八六トンを追加削減〇・二%二八六トンより三〇〇トン増加年一%に対して〇・二%削減。三〇〇トン以上三・五%削減という方法で実施している。

イギリスでは廃業希望者に対して、年間一キロ二・六ペンス(六円五〇銭)を五ヶ年支払うか、五年間分まとめてキロ十三ペンス(三三円)の二通りで、対象農家は二〇〇ト以下となっている。穀物生産や綿羊生産の比重が高くなっている。(三、〇〇〇戸程度の希望)

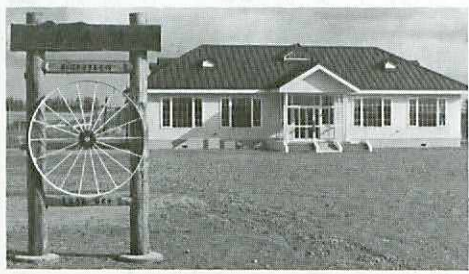
通信員だより

地域住民の拠り所「拓友館」が完成

第二俣落・西竹地区に待望の農村研修センターが共進会場の横に完成しました。写真

みんなから親しみやすい名前と言うことで「拓友館」という名称に決まりました。この会館は地域農村拠点整備事業の一つで、会館の建設事業費は二千二百万です。酪農地帯に相応しく緑の屋根に白い壁でなかなかモダンな造りです。会館の中はご婦人たちが料理講習会等が出来るよう立派な台所も完備していますし、みんなで利用できる大会議室と小会議室が二部屋あります。

第二俣落・西竹地区の文化研修の場として大いに利用されることと思います。



お知らせ
年末の業務日程

業 務	月日(曜日)	営業時間	
一般業務	12.30(火)	午後4時30分で終了	
貯金・クミカン・カワセ	12.31(水)	午後3時で終了	
A T M (現金自動受入・支払機)	12.31(水)	午後6時で終了	
ストア	12.31(水)	午後1時で閉店	14日(日)21日(日)は営業します。
スタンド	12.31(水)	午後1時で閉店	28日(日)は営業します。
人工授精	12.31(水)	受付時間 午前10時まで	

北海道厚生連と

薬

風邪薬

★「明るく豊かなくらしを築く健康づくり」が厚生連のモットーです。

厚生連とは…

全道に16の病院を有するほか旭川、帯広、札幌厚生病院に併設された、健診センターでの総合健診(人間ドック)、成人病検診車、子宮ガン検診車、農村健康管理指導車などを動員して、組合員の皆さんの医療と保健活動を積極的に行っている農協の連合会です。さらにその活動の一環として優れて廉価で安心してご使用いただける『クミアイ配置薬』を組合員のみなさんの健康を願ってお届けしております。この配置巡回には薬の正しい使い方等の指導を責任もって行えるよう教育研修を受けた推進員が担当しています。

「かぜ物語」

かぜは呼吸器粘膜の急性炎症です。かぜの病原ウイルスは百数十から二百種にもおぼります。

「かぜ症候群」といわれ、寒気

などで抵抗力の弱った呼吸器粘膜にウイルスが感染しておこる、急性のアレルギー症状と考えられています。

そして、人から人と飛沫感染し、炎症の起る場所によって症状もいろいろです。

かぜぐらいとカンタンに考え長引かせると細菌による2次感染も加わって、一層体力を消もうさせます。昔から

「かぜは万病のもと」

と言われるのはここにあるのです。

「かかったなと思つたら」

早目に休をやすめる。あたたかめに、食事はできるだけ消化の良いものを食べるように心がけましょう。

「予防としては」

子防接種・うがい・乾布まきつ・マスクなどです。

「うちの子はどいせかぜをひきやすくて」と

言われるお母さまへ。

子どもは本当に「かぜの子」?

寒さは、かぜをひきおこす一つの誘因ですが、それをほねのける力があるないは、個人差がありますが、もう一度、日頃の生活態度を見直してみて下さい。

ちよつと寒いと厚着させ、過保護にしてみませんか?それは自律神経を不安定にし、環境への適応を不十分にして、かぜを引きやすくしているのです。

乾布摩擦や冷水摩擦などで、自律神経にどんだん刺激を与え、鍛えてはじめて、「風の子」になれるのではないでしょう。か?今日からすぐ実行しましょう。

●人は年に4〜5回、かぜをひくと言われています。かかつたらかぜ薬と栄養剤の併用が効果があります。

●クミアイ配置薬に

ついてのお問い合わせは

中標津町農協開発振興課

電話二二二七五番

推進員 齊藤時雄

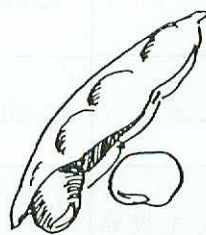
電話八二四五六番



豆類、ことはじめ

(資料 日本豆類基金協会
北海道における豆類の品種)

永禄5年(1562)に渡島国亀田村において五穀が栽培されていたという記録があり、寛政12年(1800)日高国新冠郡に漁場請負人がダイズ・アズキを播種、安政4年(1857)に篠路でダイズ・アズキを栽培し、これが付近に広がった等の記録が残されているが、本道豆作は道南松前地方に始まり、また漁場を中心に野菜用として栽培したものから開拓の進行と移民の増加によって広がっていった。



11月分細菌・細胞検査成績

氏名	細菌			細胞			氏名	細菌			細胞		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
佐藤忠男							新井範美	33					
佐藤和男							片野博						
塩田専治							第二俣落地区						
五十嵐輝夫					36		西村和之						
田中稔繁							西垣洋		36			33	
山本達秀					45	78	69	保科清		45			36
安達和詔								松岡晴美					96
志賀賀正				42				田代昭一				36	48
志賀永					28			井安江					36
篠永								安江孝					69
俣落地区													
原栄一						39		山崎幸樹					
大木敏夫					42			山口秀一	660				54
小林金司							42	峰松美次					
板橋寿昇								沖片宅		57		57	60
岩井一好	96	36			48			彈正春					69
服部幸一								国光昭					36
遠藤幸一					48		57	42	遠藤直				
遠藤正幸									佐伯雅				
高橋文夫						60		39	来栖清				57
松村晴由								33	川藤繁				69
小山村正春									萩原蝶	1100			
菅原弘志								51	星野司				45
上村弘光	51				54			51	滝平明				54
上村重光									ケ内山				51
松本正通						57		110	八木原				33
藤原信雄								33	中浦健				33
遠藤照一					39		45	48	前原秀	130	81		60
阿部利稔	36					45	51	45	町川喜				36
上ヶ島民春						36		63	宮脇正				
山崎清一									富沢保				36
藤田誠一						45		72	谷村茂		78	60	45
藤田幸男								57	武田三				33
遠藤与畏									北村一				39
宮田実孝						51	39	100	杉本匡				
鷺見孝愈	36							54	田島義				
真部利秋									田藤一				
渡辺清信								36	佐藤康				45
小出清雄							33	42	飯野盛				
相沢直行									横田国	45			36
小谷盛一									竹下日				39
秋山政雄									柳田治			36	33
斉藤勉									青木喜				54
広瀬清和									青木喜				36
広半良夫	110	36					39		横田好				
笠原良志													
武田淳志								48					39
後木意子								54					45
久保栄													28

※30万以下は空欄。31万以上は実数。∞は無限大です。

胞検査成績

※30万以下は空欄。31万以上は実数。∞は無限大です。

氏名	細菌			細胞			氏名	細菌			細胞		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
中本 要	45					42	加茂 正毅					33	36
半沢 利平							佐々木 政行			66		72	36
国見 一男	110	45					三友 盛行					51	
国見 実		36		28	45	72	高島 貞作			51			
齊藤 哲雄	100	260			60	33	福島 信一						
伊藤 秀七子							古田 起雄						
千葉 清正				54	54	72	本村 敏夫						
村井 直行					39		中野 勇夫					45	
山崎 隆夫					39	33	真野 俊夫					60	63
後藤 信志					36		小伏 岩正					66	45
齊須 清志			48		42	99	今井 靖清						
今井 靖清							山田 昭男						
山田 昭男		84	48	39	110	78	房川 和洋						
房川 和洋							井上 芳行						
井上 芳行					42	66	井笠 剛					36	33
赤堀 岩男				54		66	丹羽 賢一	60	33				48
鈴木 敏夫					39	45	中司 哲雄						
開陽 牧場				39		63	上原 保儀					48	39
							工藤 正儀					60	33
							舟橋 清高						
							酒井 清志					54	45
							目黒 雅隆					81	66
					36		工藤 重美			45			
							児玉 光彦			45	48	33	
							坂口 弘和						
							白田 慶一					39	
					39		井川 隆					39	
							長谷川 寿						36
						48	花尻 武夫						
							中条 治						
				39			奥村 秀貴					51	36
					48	36	菅高 昌信						36
							中塚 秀夫			150	72	48	81
							藤原 文雄	330	39				48
							林佐 敏昭					39	
							佐藤 一広	620		190	99	66	150
							清原 賢一						150
			42		51		湯山 稔				81	51	33
	48				39		門馬 正志					33	
						69	中塚 文雄				39		54
							石原 竜						
				39	48	72	西井 武					48	42
							土井 信一						
							土井 晴夫				63		45
					33	39	小沼 悟正			120	42		
					51	45	39	山本 雪信	110		42		
							山本 雪信						
					54	42	42	真野 光章			110		63
								寺島 享					22
								佐藤 憲治	160			57	33
					42	69	66						34

細菌検査の結果表示について、従来まではランクで表示していましたが、実数で示す事になりました。細菌数200万以上400万迄は5円、400万以上は50円のペナルティが課せられます。

11月分細菌・細菌

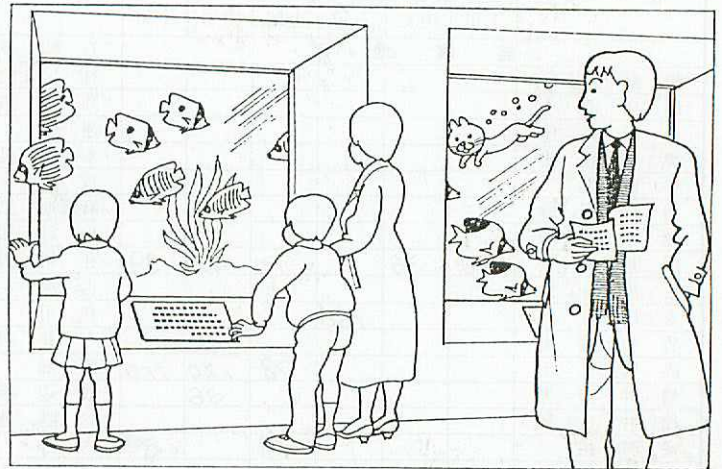
氏名	細菌			細胞			氏名	細菌			細胞		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
当 幌 地 区							石崎多門						
飯島光五郎							林仁一郎					78	110
飯島清市							高藤祐蔵						
奥田勝佳							連田弘	81	360		63	39	100
奥田建雄							永谷雄幸	140		66	33		
中山進一							長繩幸弘						
阿部俊一勝幹							麻郷地忠勝						
鈴木祥幹							小針和也	63			99		
西垣丈夫	120	36			42	39	花川秀一					48	
小原治行							古沢翠稔						36
吉田正行			160				花川井照男						
竹村満次					42		今井部実					42	
高橋常次				78	120	110	岡部善行					51	51
筒井富男					36		渡辺二豊					36	
筒井良秋							松古瀬			390			
室井祐二				48		39	藤久夫	90				72	90
安田一男							小川清	600		120			35
松田吉正				48	36		佐藤道嘉		33			75	54
舟田正義				45	60		佐藤末美						42
菊地要良							佐藤永雄					120	
遠田要三				33	39	33	佐藤東博						33
長正路清							白築政博						
大野富夫							望月幸男	57	120				42
吉成村守							武田敏夫				36	48	54
福村弘成						51	高橋吉雄						36
遠藤						33	小林茂雄						48
中 標 津 地 区							阿部正三					39	45
緩坂欣一		42			36		佐藤三男		96				
緩坂恭民													
吉川晴久					33	36							
滝場慎一郎						36							
久我良夫				48	54	51	土井昭男					45	33
正城純一							山田輝男					81	
正城昭一							吾妻紀巳						
荒井幸一							桜井寿夫	54			42		
佐々木繁雄	60					33	高橋勝義		48				63
佐藤信義							丸田良夫					45	66
三森章司		90			36		鈴木修					57	33
下山幸一							高橋一男					51	60
長瀨貞義							高平幸夫						87
開 陽 地 区													

質のよいミルクを
つくるために
これだけは
守りましょう。

【6つのルール】

- 手と乳房を清潔にすること
- 搾乳装置を正しく選び正しく使うこと
- ミルクの適切な冷却と貯蔵
- 搾乳が終わるたびに洗浄
- ライナーとミルクチューブの定期交換
- ミルクシステムの定期点検

間違いさがし



この絵の中には、いくつ間違いがあるでしょうか。間違いを見つけて、その数をハガキに書いて送って下さい。

〔応募規定〕

①官製ハガキに答えを書いて送って下さい。

②あなたの氏名・住所・年齢を書いて下さい。

③対象者 小・中学生

④宛先 中標津町東七条南二丁目 中標津町農協組織広

報係

⑤締切日 十二月二十日まで

※正解者には当り賞、応募され、残念だった方には参加賞を差し上げます。なお、賞品は農協へ受け取りに来て下さい。

※発表は、二月号紙面で行います。

〔十月号の当選者〕

十月号の正解は「六つ」(下の図の○印)でした。応募者数五名で正解者は、二名

〈10月号の間違い箇所〉



募者数五名で正解者は、二名でした。

正解者は次のとおりです。

侯 落 太田拓也くん
南 中 緩坂直俊くん

11月の組合日誌

- 5日 営農改善懇談会打合せ
- 6日 第8回青年部役員会
- 11日 第4回酪村役員会
- 11日 乳牛改良同志会役員会
- 11~13日 内部審査(購買部)
- 12日 第2回管理購買委員会
- 13日 農業祭・農民運動会反省会
- 17日 第2回営農委員会
- 17~22日 定例自治監査
- 20日 空港問題協議会
- 21日 酪村全体会議
- 25日 第5回酪村役員会
- 25日 農機具管理共励会打合せ
- 25日 繁殖障害対策会議

表紙写真



今月号の表紙写真は中標津南中地区の桜井百子さん(二九)です。結婚して六年目になり、四才と六カ月になる可愛い二人の女の子に恵まれています。将来やってみたい事は「体力と健康保持に地区の若妻グループでバレエポールをしたい」と語る健康で明るい若奥さんです。